

## 第32回 石川県相撲選手権大会 実施要項(案)

■趣 旨 卯辰山相撲場が開設された昭和36年以来の「社会人相撲大会」を継承し、幅広い石川県アマチュア相撲の年間総括として、児童から社会人まで各層ナンバー1を選ぶ大会です。

今後の相撲競技の普及を目指し、第10回大会から小学校低学年男子の個人戦を正式競技に採用。第9回から社会人・大学生の部個人戦に体重別を導入しています。

■日 時 **令和7年10月19日（日）午前9時**から午後5時ごろまで

■会 場 石川県立武道館屋内相撲場

■主催 一般社団法人石川県相撲連盟、北國新聞社

■後援 石川県、金沢市、金沢市教育委員会、公益財団法人石川県スポーツ協会、石川県高等学校体育連盟、石川県中学校体育連盟、石川県経営者協会、石川県商工会議所連合会、石川県商工会連合会、NHK金沢放送局、テレビ金沢、北陸放送、エフエム石川、ラジオかなざわ、ラジオこまつ、ラジオななお、金沢ケーブル(予定)

■入場料 無 料

■競技種別 (1) 小学校の部【団体・個人】、(2) 小学校低学年男子の部【学年別個人】、(3) 中学校の部【団体・個人】、(4) 高校の部【団体・個人】、(5) 社会人・大学生の部【団体・体重別個人】、(6) 総合選手権【個人】の6種別を正式競技として行い、オープン競技として、(7) 女子の部【区分別個人】の種別を行います。

■出場資格

(1) 小学校の部＝団体戦は1チーム3人制（先鋒＝4年生以下、中堅＝5年生、大将＝6年生）とし、9月14日開催（会場：金沢市）の石川県少年相撲選手権大会(高学年の部・団体戦)で上位の8チーム（出場辞退があっても補充しません）。

個人戦は、石川県少年相撲選手権大会の個人戦で上位の4年生4人、5年生4人、6年生8人の計16人（出場辞退があっても補充しません）。参加料不要。

(2) 小学校低学年男子の部【個人戦のみ】＝8月24日開催の石川県少年相撲加賀地区・能登地区大会の1年生以下、2年生、3年生の学年別個人戦で上位進出した選手および本大会前年度優勝選手（出場辞退があっても補充しません）。選抜する選手は、1年生以下＝加賀2人、能登2人の計4人。2年生＝加賀4人、能登4人、前年度1年生優勝1人（重複）の計8人。3年生＝加賀4人、能登4人、前年度2年生優勝1人（重複）の計8人。参加料不要。

(3) 中学校の部＝団体戦は1チーム3人制（学年問わず）とし、6月22日開催（会場：七尾市）の石川県中学校相撲選手権大会と7月12日開催（会場：金沢市）の石川県中学校相撲大会での、上位の8チーム（重複あり。出場辞退があっても補充しません）。個人戦は、石川県中学校相撲選手権大会及び石川県中学校相撲大会の体重別個人戦でそれぞれ上位の軽量級4人、中量級4人、重量級8人の選手（重複あり。出場辞退があっても補充しません）。参加料不要。

(4) 高等学校の部＝団体戦は1チーム5人制（学年問わず）とし6月15日開催（会場：金沢市）の石川県高等学校相撲選手権大会に出場した4チーム（出場辞退があっても補充しません）。個人戦は、石川県高等学校相撲選手権大会の個人戦で上位の16選手および軽量級4人、中量級4人の選手（出場辞退があっても補充しません）。参加料不要。

(5) 社会人・大学生の部＝大学生は、県内にある大学の学生とし、県外大学の学生を除きます。団体戦は1チーム3人制（大学生の学年問わず）とし、会社、事業所、クラブ、公民館、地域団体など構成員および大学、短大の同好会など。会社、事業所の場合、従業員以外の選手を補強した場合は、クラブチームとして申し込んでください。団体戦の選手構成は体重制をとりません。個人戦は、団体戦と同様の出場資格を持つ選手のうち、参加の申し込みをした選手だけとし、個人戦だけの参加もできます。(団体戦出場者のうち、個人戦の参加申込をしない選手は参加できません)。参加料は、1チーム2, 500円、個人戦だけ出場の場合は1人1, 000円とします。

(6) 個人総合選手権＝高校の部個人戦上位の選手、社会人・大学生の部体重別個人戦各階級上位の選手、計16人とし、ます。種別・階級ごとに選抜する選手数は、参加申込人数により決定します。

(7) オープン競技の女子の部【個人戦のみ】＝小学校低学年、同高学年、中学校1～3年、高校生以上に区分して、あらかじめ参加申し込みした選手。北信越内、石川県以外からの参加も受け付けます。参加料不要。

■団体編成

出場順とは、先鋒・中堅・大将・交代選手等の順をいいます。

(1) 小学校の部＝監督1人、選手は学年ごとに1人および交代選手各1人以内、計7人以内（石川県少

年相撲選手権大会の団体戦と同じ編成、出場順とします）。

(2) 中学校の部＝監督1人、選手は学年を問わず3人および交代選手2人以内、計6人以内、（石川県中学校相撲大会の大会団体戦の編成、出場順にこだわらず、自由に編成できます）。

(3) 高等学校の部＝監督1人、選手は学年を問わず5人および交代選手2人以内、計8人以内（石川県高校相撲選手権大会団体戦の編成、出場順にこだわらず、自由に編成できます）。

(4) 社会人・大学生の部＝監督1人、選手は3人および交代選手1人以内、計5人以内  
代表者・監督は、必ず選手本人の承諾を得て、段位などを確認のうえ、他の団体との重複申込のないよう注意してください。選手資格、チーム編成に違反が認められた場合は、出場できなくなることがあります。

■競技方法 女子のオープン競技を除き、すべて3位決定戦を行います。

(1) 小学校の部＝団体戦、個人戦（学年問わず）とも予選なしトーナメント戦。

(2) 小学校低学年男子の部＝学年別で予選なしトーナメント戦。

(3) 中学校の部＝団体戦、個人戦（体重問わず）とも予選なしトーナメント戦。

(4) 高等学校の部＝団体戦、個人戦（学年問わず）とも予選なしトーナメント戦。

(5) 社会人・大学生の部＝団体戦は予選3回戦のあと、決勝トーナメント戦。  
個人戦は、体重別制を採用。次の5階級に分けて、申込選手全員で予選なしトーナメント戦。  
(※参加申し込み状況により変更の場合あり)

①75kg未満 ②85kg未満 ③100kg未満 ④120kg未満 ⑤120kg以上

(6) 個人総合選手権＝16選手によるトーナメント戦。出場選手のシード形態は、当日の大会プログラムで明示します。

(7) オープン競技の女子の部＝リーグ戦とし、参加申し込み状況によっては区分を変更、またはおこなわないことがあります。

■競技順序 社会人・大学生の部個人戦の体重計測は、同団体予選競技の間に行います。

①社会人・大学生の部団体予選第1回戦 ②小学校の部団体戦（のち表彰式）③社会人・大学生の部団体予選2回戦 ④中学校の部団体戦（にち表彰式）⑤社会人・大学生の部団体予選3回戦、社会人・大学生の部 同点決勝戦 社会人・大学生の部団体決勝トーナメント戦 ⑥高校の部団体戦（のち表彰式）⑦小学校の部個人戦（のち表彰式）⑧小学校低学年男子個人戦（1年生以下、2年生、3年生の順 のち表彰式）⑨オープン競技＝女子個人戦（のち表彰式）⑩中学校の部個人戦（のち表彰式） ⑪高校の部個人戦（のち表彰式） ⑫社会人・大学生の部個人戦（体重別で軽い階級から順に） ⑬個人総合選手権  
【社会人・大学生の部団体戦と体重別個人戦、個人総合選手権の表彰は閉会式で行います】

■服装など 小学校の部、中学校の部の選手は、黒または紺色のアンダーパンツを着用してください。チーム名ゼッケン、有段者は段位章を必ず着けてください。

■表 彰 すべての種別の団体戦、個人戦とも優勝、第2位、第3位を対象とします。  
社会人・大学生の部については、参加団体・選手の数により、ベスト8など優秀団体、優秀選手の表彰を考慮します。  
個人総合選手権優勝選手には大優勝杯を贈ります。

■傷害対応 競技中の負傷事故は、主催者で応急処置をしますが、一切の責任を負いません。傷害保険等の加入については、各参加団体でご対応ください。念のため健康保険証はご持参ください。

■参加申込 **10月9日（木）必着**とします。**メール(jigy@hokkoku.co.jp)でお送りください。**  
所定の用紙にご記入のうえ、社会人・大学生の部に限り参加料を添えて、所属長の名で、下記の大会事務局まで申し込んでください。体重別に出場する選手は、体重を特に厳しく正確にご記入ください。

申込用紙は、団体戦用と個人戦用があります。間違えないようにご注意ください。

■抽 選 参加申込の締め切り後、なるべく早く行います。団体戦、個人戦とも、主催者の責任で、資格審査と合わせて行います。

■申込・問合せ先 〒920-8588 金沢市南町2番1号 北國新聞社事業部内  
石川県相撲選手権大会事務局（担当：浜口）  
TEL. 076-260-3581  
**メール:jigy@hokkoku.co.jp**